

第4次行財政改革大綱の取組結果（概要）

I 第4次行財政改革大綱実施プログラム達成率 65.5%（38/58）

基本目標	重点項目	達成率	達成したプログラム	未達成（※一部達成）となったプログラム
1. 財政の健全化	1. 財政基盤の強化	66.7% (24/36)	<ul style="list-style-type: none"> ● 健全化判断比率の改善 ● 経常経費の削減、総人件費の抑制 ● 公共事業費、市債発行、特会繰出金の抑制 ● 現年分収納率向上（市税等すべての税料目） ● 過年分収納率向上（保育、上・下水、住宅） ● 上下水道事業の公営企業法の適用 ● 個人市・県民税の特別徴収の推進 ● ふるさと納税制度の推進 ● 環境保全協力金制度の推進 ● 企業誘致の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院、診療所の経営改善※ (未達成：塩川病院) ● 過年分収納率向上 (未達成：市税、国保、高齢※、介護※、給食※) ● 滞納処分の実施※ ● 債権管理に係る体制等強化※ ● コンビニ収納の導入※（未達成：保育、給食） ● 芸術文化スポーツ振興協力金制度の推進※ ● 市有財産の有効活用、処分※ ● 放課後児童クラブ利用料の見直し ※ 中止：下水道受益者負担金の見直し
2. 施策の再構築と市民との協働	2. 行政運営システムの見直し	62.5% (10/16) 重点2のみ 60.0% (6/10)	<ul style="list-style-type: none"> ● 出資法人の経営健全化 ● 公共交通、小・中学校スクールバスの整備 ● 補助金の適正化 ● 指定管理者制度の検証 ● 統一基準による地方公会計を活用した財政運営 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設等マネジメント機能の強化 ● 自治体クラウドの推進 ● 行政組織の見直し※ ● 総合支所、出張所のあり方の検討
	3. 民間等との連携・協働	重点3のみ 66.7% (4/6)	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境保全、芸術文化スポーツ振興基金の活用 ● 封筒への広告掲載、雑誌スポンサー制度の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市営住宅管理の民間活用 ● 広報紙・ホームページへの広告掲載※
3. 市役所の構造改革とスリム化	4. 活力ある組織づくりの推進	66.7% (4/6)	<ul style="list-style-type: none"> ● 定員適正化計画の管理・推進 ● 人事評価制度の促進、人財育成の充実 ● 再任用・嘱託職員等の任用方法の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員提案制度の推進※ ● 特定事業主行動計画の推進※

II 第4次行財政改革大綱実績効果額 5億7,608万円

	計画額	実績額	計画差
歳入増加	4,866万円	2億3,672万円（現年分収納率 計2億9,225万円、過年分収納率 計▲5,553万円）	1億8,806万円増
歳出削減	3億 478万円	3億3,936万円（経常経費の削減 2億3,606万円、総人件費の抑制 1億330万円）	3,458万円増
合計	3億5,344万円	5億7,608万円	2億2,264万円増